

## ACCESS

アクセス

### 会場 | OHK岡山放送

クルンホール クルン  
KURUN HALL・KURUN ラウンジ

住所：岡山市北区下石井2-10-12  
杜の街グレース OFFICE SQUARE 9階  
<https://www.ohk.co.jp/kurunhall/access/>

#### 徒歩の方

岡電バス「杜の街」バス停 / 1分  
岡電バス・両備バス「山陽新聞社前・杜の街入口」バス停 / 1分  
JR岡山駅（地下改札口） / 12分  
岡山電気軌道「岡山駅前」電停 / 11分

\*お車で越越しの際は、杜の街グレースの第一・第二駐車場をご利用ください。



### 当日券 / 前売券

観覧料	当日券	前売券
一般（高校生以上）	700円	600円
中学生以下	無料	—
障害者手帳提示	350円 (ご本人と、付き添い1名)	—

※障害者手帳提示による当日券購入は当日会場のみで対応いたします。一般チケットへの返金対応は致しかねますのであらかじめご了承ください。

[2月15日(水)から前売券発売]

ローソンチケット <https://l-tike.com/>  
Lコード 62671

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>  
Pコード 994-150

### 会期

# ユニバーサル・ ミュージアム

2023.4.1 | 土 | - 5.7 | 日 |

開館時間 | 10:00 - 17:00 (最終入場 16:00)

休館日 | 月曜日

#### お問い合わせ

OHK岡山放送  
「ユニバーサル・ミュージアム岡山巡回展」事務局  
メールアドレス: [access@ohk.co.jp](mailto:access@ohk.co.jp)

主催 | OHK岡山放送

共催 | 国立民族学博物館

後援 | 厚生労働省、岡山県、岡山市、岡山市教育委員会、日本障害フォーラム、

社会福祉法人日本視覚障害者団体連合、一般財団法人全日本ろうあ連盟、Zero Project

協力 | 社会福祉法人岡山県視覚障害者協会、公益社団法人岡山県聴覚障害者福祉協会

G7倉敷労働雇用大臣会合応援事業

OHK岡山放送



KURUN  
HALL



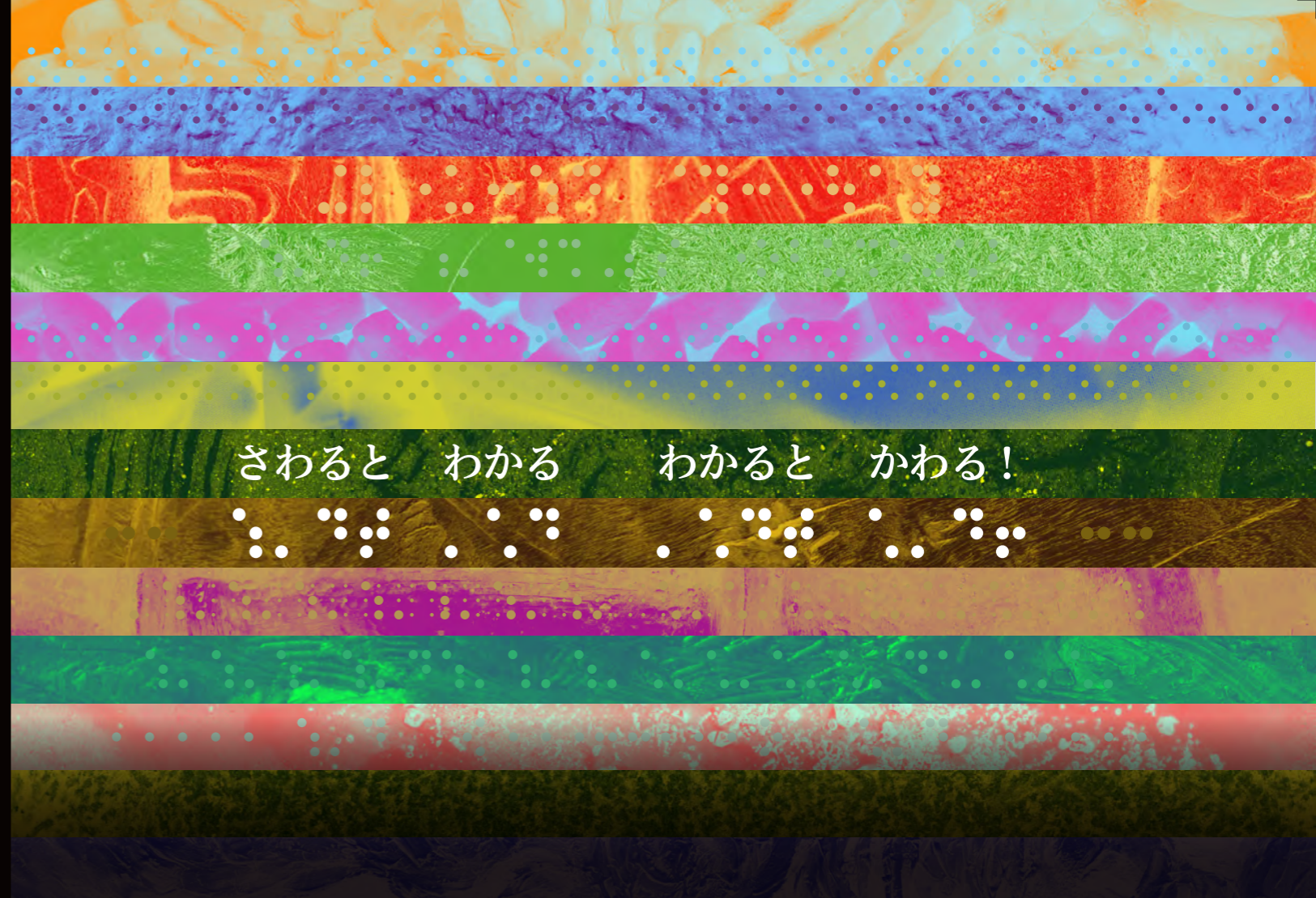
# ユニバーサル・ ミュージアム

## さわると“触”の大博覧会 岡山巡回展2023

Traveling Exhibition 2023 in Okayama "UNIVERSAL MUSEUM" :Exploring the New Field of Tactile Sensation

2023.4.1 | 土 | - 5.7 | 日 |

OHK岡山放送



# さわって体感できる アート作品が大集合！

2021年秋に国立民族学博物館で開催された、特別展「ユニバーサル・ミュージアムーさわる！“触”の大博覧会」の初の巡回展を岡山で開催するものです。来場者が多様な作品群に実際に触れ、触覚（視覚以外の感覚）に集中することで、感覚の多様性に気づきを与えていきます。視覚優位・視覚偏重の従来の展示のあり方を問い直した、ユニバーサル（普遍的）な展示は、単なる障害者対応・弱者支援という枠を超えて国際的にも注目されており、展覧会を通して「さわる」ことの無限の可能性を発信していきます。



左/群雲（高見直宏） 右上/つやつやのはらわた（松井利夫） 右下/富士山立体地図（三木製作所）

## 25作家、約170点もの作品が集合！『3つのセクション』の“さわる”世界

OHK 岡山放送オフィス内の特設ミュージアムスペースに、25作家、約170点のさわられるアート作品が集結。

「なぜさわることなのか、どうさわることなのか」「見ないでさわること」「見てさわること」の3つのテーマのもと、さまざまな素材と手法を用いて、さわることの無限の可能性を探ります。

- セクション 1 試触コーナー  
——なぜさわることなのか、どうさわることなのか
- セクション 2 見ないでさわること  
——無視覚鑑賞の気づき
- セクション 3 見てさわること  
——体感型触覚鑑賞の築き

## 鑑賞方法

- 0 はじめに  
入念な手指消毒をして会場へGO！
- 1 試触  
まずはウォーミングアップ。「展示は見るもの」という常識をいったんすべて忘れよう。
- 2 見ないでさわること  
薄暗い会場へ。視覚に頼らず全身の感覚をフル活用して「目に見えない世界」を感じよう。
- 3 見てさわること  
さわること慣れてきたら、見ながらさわってみよう。さわらなければわからないアート作品との対話を楽しもう。

## 展覧会関連プログラム

開催前や会期中さまざまなワークショップを予定しています。事前申込が必要なイベントもございます。詳細はホームページをご覧ください。



<https://www.ohk.co.jp/data/23531/eventpages/>

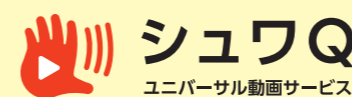
## 監修



広瀬 浩二郎 | Kojiro Hirose  
国立民族学博物館 教授

「触文化」を提唱する全盲の文化人類学者。自称「座頭市流フィールドワーカー」または「琵琶を持たない琵琶法師」。1967年東京都生まれ。13歳の時に失明。筑波大学附属盲学校から京都大学に進学。2000年、同大学院にて文学博士号を取得。専門は日本宗教史、触文化論。「ユニバーサル・ミュージアム」（誰もが楽しめる博物館）の実践的研究に取り組み、「触」をテーマとする各種イベントを全国で企画・実施している。最新刊『世界はさわらないとわからない：「ユニバーサル・ミュージアム」とは何か』（平凡社）など著書多数。

## OHKの取り組み紹介



OHK岡山放送は30年にわたり手話をはじめとする情報のバリアフリーに取り組んできました。“情報から誰一人取り残されない”社会を目指してさまざまな活動を推進しています。

昨年にはQRコード※を読み取る、手話、字幕、音声での案内が動



画表示されるユニバーサル対応の動画表示システム「シュワQ」を企画制作。視覚や聴覚に障害のある方に情報を届けるアクセシビリティツールとして今後活用を推進していきます。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

